

# 犬は産後の抑うつ軽減

富大芸術研究部医学系の松村健太講師らの研究グループは、妊娠中に犬を飼っていた妊婦は、ペットを飼っていない場合に比べて産後の精神健康状態が良いとする研究結果を発表した。猫は、妊娠中や産後の精神健康にマイナスの影響を与えるケースが比較的高いとの調査結果も示した。

環境省の疫学調査「子ども

## 妊娠中のペット飼育

富大研究グループ発表

の健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）」に登録された8万814人を対象に、妊娠中のペット飼育と、産後1カ月と6カ月時点での抑うつ症状、妊娠中と産後1年での心理的苦痛との関係を調べた。

べ、産後1カ月と6カ月の抑うつ症状、産後1年における心理的苦痛がいずれも低かった。猫のみを飼うグループは、産後6カ月の抑うつ、妊娠中の心理的苦痛が高かった。犬と猫両方を飼育していると、妊娠中の心理的苦痛が高かった。

成果は7月11日、医学系専門誌「ソーシヤル・サイエンス・アンド・メディシン」に掲載された。

## 猫はマイナスの影響も

犬のみを飼う妊婦は、犬も

猫も飼っていない集団に比